

OBM マンスリー

2017.2月号 Vol.202

2017年2月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A 山崎副委員長ってどんな人？

2月は、公益事業委員会及び設備保全部会 山崎清孝副委員長の素顔をちょっとのぞいてみました。

Q1. ビルメンテナンス業界に入られたきっかけを教えてください。

山崎) 私は元々JR西日本の社員で、鉄道車両の設計や保守、自動改札機や券売機の企画や保守、関連事業をしていました。2000年頃に駅舎および鉄道車両の清掃業務に携わったのが、ビルメンテナンス業界に入るきっかけとなりました。



Q2. これまでどのような仕事をされましたか。

山崎) 鉄道業や清掃業、警備業以外に、飲食業、物販業、ビジネスホテル業、設備工事業、機械の製造業、内水面養殖業等、広く浅く経験してきました。飲食業では店舗で働いていましたので、今でも利用したお店のあらゆることが気になります。つい、お冷の出し方や料理の原価、料理の提供温度などが気になり、食事どころではありません。まだ、職業病が続いていますね。(笑)

Q3. どのような学生時代を送られていましたか。

山崎) アルバイトで資金を貯め、国内旅行やオーディオ機器の購入をしていました。当時は、パソコンやスマホもない時代で、若い人たちの興味の対象は、自動車、オーディオ機器、一眼レフカメラを買うことやスキーに行くことなどでした。

Q4. ご趣味やライフワークは？

山崎) 最近の趣味は、京都の寺社、仏閣、美術館を巡り、職人さんが作られた工芸品や建物を見ることです。職人さんの手仕事の素晴らしさに感動することが多いです。コンパクトデジカメや腕時計の修理もします。精密機械の修理は奥が深く面白いです。専用の修理道具も揃えました。まだ、技術力が未熟かつ老眼なので、完全に壊してしまうことも多々あります。

Q5. 協会の仕事と本業の仕事の調整はどのようにされていますか。

山崎) できるだけ、協会の仕事に参加するため、スケジュールが重複しないよう調整しています。それでも、何回かに1回は協会の仕事に参加できず、残念です。

Q6. 最後に何か一言

山崎) ビルメンテナンス業は都市型産業であり、都市機能の維持向上のためには不可欠な事業です。その価値を今まで以上に認めていただけるような活動が、業界として継続的に必要と考えています。

ズームアップ



全力でサポート賛助会

私ども賛助会の会員は現在40社で、企業8社が交代して2年間任期で、初年度は世話人、2年目は幹事で活動を行っています。

主な活動業務は、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会1階の情報プラザ「O b i t」内賛助会コーナーの運営、世話人、幹事による年8回の定例会と、

賛助会会員企業によるミニ展示会&講習会を年3回開催しています。

5回目の定例会が委員8人中5名欠席でして、加藤副会長から叱咤激励を頂き、その後は各委員の気が引き締め、責任と共に一体感が高まりました。

平成28年度は、ミニ展示会&講習会が回を増すごとに参加者数が増えました。

講習会後に書いて頂いていますアンケートを次回開催の参考にして、良い点は継続し、至らなかった点は改善していきたいと思っております。

少しでも喜んで頂ける様に、講習会終了後お楽しみ抽選会を行っています。大変好評ですので、まだ一度も参加してなければ、是非次の機会に出席をお願いします。

最後に私たち賛助会は、正会員企業様に向けての情報発信や会員企業増加の取り組みを全力でサポートする事をお約束致します。

(賛助会世話人会 木下隆幸)

28年度 第8回 理事会

2月8日(水) 協会会議室

1. 審議事項

①退会について

マンネンサービス株式会社/承認

2. 報告事項

①全協報告について

②委員会・部会報告について

③事務局

- ・「第6回アジアビルメンテナンス大会(韓国)」及び「第22回世界ビルメンテナンス大会(ドイツ)」日本代表団大会参加者募集について
- ・平成29年度ビル設備管理科訓練のご案内(1級・2級技能士コース)

委員会・部会

経営委員会

12月6日(火) 出席者11名 協会会議室

1. 理事会報告
理事会についての報告を受けた。
2. BCP編纂分科会について
BCP分科会の会合についての報告を実施した。
3月の成果発表または講演会について検討した(継続)。
3. マナー教育分科会について
来期のマナー教育について話し合いを実施した。

1月24日(火) 出席者11名 協会展示室

1. 理事会報告
理事会についての報告を受けた。
2. BCP編纂分科会について
BCP分科会の会合についての報告を実施した。
3月の成果発表を4月に延期して講演会を実施する事を検討した(継続)。
講演会の講師については委員のほかに梅田先生に依頼する事が決まった。
3. マナー教育分科会について
来期のマナー教育について話し合いを実施した。

広報委員会

1月19日(木) 出席者7名 協会展示室

1. 「OBMマンスリー平成29年1月号」の編集作業を行った。

賛助会世話人会

1月27日(金) 出席者12名 協会会議室

1. 2月9日(木) ミニ展示会・講習会につ

いて

- ・1/28時点での申し込み人数について59名との報告あり、2/1を最終締切とする。

出展/講習企業確認

ミニ展示会 13:00~16:30

その他

- ・アンケートについては従来の形式で作成、結果は出展企業にフィードバックされ、資料、サンプル希望先について対応してもらう。
- ・来年度の賛助会世話人会 参加要請について検討した。
- ・第24回 OBMボウリング大会について検討した。

労務委員会

1月31日(火) 出席者11名 協会会議室

1. 「労務管理セミナー」について
 - ・申込者数については、40社、54名となり、ほぼ満席の人数となった。
 - ・参加者アンケートについては、前回と同様の様式とする。
 - ・アンケート集計結果については、OBMホームページに掲載することとする。
2. 「KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー」について
 - ・開催日時は、平成29年3月8日(水)13時~17時とする。
 - ・会場は、大阪ビルメンテナンス協会(新清風ビル)4階研修室とする。
 - ・定員は、グループワーク主体の研修内容のため、20名に制限する。
3. キャンペーンポスターについて
 - ・ポスター、チラシについては、平成29年5月完成予定で作成する。
 - ・テーマは、6月開催予定の労働安全大会を意識し、「熱中症対策」にスポットをあてた内容とする。

4. 報告

(1)12月度 災害発生報告

- ・12月度の災害発生件数18件(業務災害:13件、通勤災害:5件)
- ・マンスリー記事掲載には、「脚立を使用して樹木を剪定中にバランスを崩して落下し、腰部を骨折」の件を採用した。

(2)その他事項について

- ・平成29年2月24日~25日の研修旅行には、委員会OBを含め7名が参加する。

環境衛生委員会

1月17日(火) 出席者9名 協会会議室
第七回環境衛生委員会

1. 理事会報告
2. 大阪府との意見交換会について
 - 大阪府との今後のスケジュールについて
 - ・3月13日の週に意見交換会を行う。
 - 意見交換会内容
 - ・大阪府側→平成28年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理実績報告
 - ・OBM側→IPMの問題、剥離廃液の問題
 - 外部精度管理
 - ・現在参加企業は19社
3. 大阪府「みんなで防止!! 石渡飛散」推進会議についての報告
開催日:12月14日(木)14:00~16:00

公益事業委員会

1月18日(水) 出席者7名 協会会議室

1. 予算案について
2. その他
 - 障がい者雇用支援スタッフ養成講座司会原稿確認
 - 天神祭ボランティア
 - ・天神祭のDVDが、今年10本目となるので、テーマをどのようにするのか検討
 - アビリンピックについて(高障機構)
 - ・大阪大会 H29年7月8日(土)に決定
 - 委員の増員を図る

契約推進委員会

1月23日(月) 出席者10名 協会会議室

1. インспекションセミナー開催に向けて
 - ・開催案内文(案)について議論[決定事項]
 - ・分科会からの発表に関して、発表テーマを2月1日(水)までに事務局に報告すること。
 - ・アンケート案を作成し、2月1日(水)までに事務局に報告すること。

青年委員会

1月18日(水) 出席者6名 協会会議室

- 西日本サミット in 大阪について 平成29年6月15日(木)
西日本サミット in 大阪 取り決め事項の詳細
・会場について
ホテルモントレグラスミア大阪
・案内文送付について
・構成として 一部 式典・講演会 二部 懇親会
・式典の講演会について
・【2日目】ゴルフ・観光について(金額等は次回委員会にて検討)
- その他
・青年委員会の今後の在り方や各関係への関わり方について 次回委員会時に検討。

ビルクリーニング部会

1月13日(金) 出席者16名 協会会議室

- DVD タイトル 選定
「ピカタンと学ぼう! ビル清掃の基本」
 - 資機材の種類と使用方法
 - 場所別 清掃方法
- 修正版DVD 視聴 確認 修正 検討
A班・B班分 視聴 B半分は時間短縮バージョンへ変更
- DVD音声 試聴 選定
・数種類の声を試聴
・ナレーション及びピカタンの声(声優)選定
- スケジュール
1月20日、23日 日本語 ナレーションと音楽 録音
2月10日、13日 ベトナム語 ナレーションと音楽 録音

設備保全部会

1月25日(水) 出席者14名 協会会議室

第7回設備保全部会

- 各小委員会活動報告(管理技術調査研究)
・新冷媒の研究 → 担当委員が集めた資料が整い骨子が出来上がった状況である。
月間ビルメンテナンスの掲載資料を引用

したい→事務局で確認
3月発刊に向けて作業を進める。

(設備保全業務研究)

- ・改正フロン法の研究について
→12月に小委員会を開催
技術資料として体裁を検討中
3月発刊に向けて作業を進める。
- (研修・見学会)
- ・広島研修見学会の議事録報告
- その他
・29年度事業計画についての各小委員会での検討を依頼→次回部会で骨子を確認
・29年度予算について各小委員会での検討を依頼→次回部会で答申確認を実施

近畿地区本部だより

- 「第6回アジアビルメンテナンス大会(韓国)」及び「第22回世界ビルメンテナンス大会(ドイツ)」日本代表団大会参加者募集について
全国協会よりビルメンテナンス誌とともにご案内をお送りしておりますが、本年5月に韓国にて「第6回アジアビルメンテナンス大会」、9月にドイツで「第22回世界ビルメンテナンス大会」が開催されます。
参加ご希望の方は、「申込書」にご記入の上、FAXにて全協本部までご送付お願いいたします。

●医療関連サービスマーク書類作成説明会のご案内

- ・開催日時 3月23日(木) 13:00~17:00
- ・会場 (一社)大阪ビルメンテナンス協会 研修室
- ・参加対象 医療関連サービスマーク(院内清掃業務)の更新予定事業者の申請担当者、または、これから認定申請を希望する事業者の申請担当者
- ・参加費 会員1名5,000円(会場費・資料代等として。消費税含む)
- ・定員 20名程度
- ・申込締切 3月13日(月)

※送達文書にてご案内いたしますが、詳細は事務局までご連絡ください。
ホームページからダウンロードもできます。
(<http://www.obm.or.jp>)
なお、次回以降は、9月12日(火)、12月19日(火)を予定しております。

事務局からのお知らせ

●KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナーのご案内

- ・日程 3月8日(水) 13時~17時
 - ・会場 (一社)大阪ビルメンテナンス協会 研修室
 - ・対象 労務担当者ならびに現場主任クラスの方
 - ・参加費 会員:1名 2,000円
(消費税・会場費・資料代含む)
- ※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問い合わせください。

訓練センターだより

●平成29年度ビル設備管理科訓練技能士コース(1級・2級)のご案内

- ・受付期間:1月16日(月)~3月10日(金) 必着
 - ・訓練期間:平成29年4月1日~平成30年3月31日
 - ・通信添削:4月~11月(6回)
 - ・集合訓練:11月~平成30年2月
(実技訓練3回/学科訓練3回)
 - ・学科終了時試験 平成30年3月2日(金)
- ※詳細及び受講案内をご希望の方は、事務局までご連絡ください。

会員だより

●代表者変更

[正会員]

- ・日本水理株式会社
(新)取締役会長 小坂 力様
(新)取締役社長 真清田忠司様
(旧)代表取締役会長 小久保和則様
(旧)取締役社長 土江広志様
(平成29年1月より)

●住所変更

[正会員]

- ・大代興業株式会社
〒550-0027 大阪市西区九条1-27-6
九条ビル
- ※電話・FAX番号は従来通り変更はありません。
(平成29年2月13日より、建て替えのため一時移転)

講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●防除作業監督者(再)

- ・受付期間 平成29年2月27日(月)~3月3日(金)
- ・実施期間 平成29年4月6日(木)~7日(金)
- ・実施期間 平成29年4月20日(木)~21日(金)

●統括管理者(再)

- ・受付期間 平成29年2月27日(月)~3月3日(金)
- ・実施期間 平成29年4月11日(火)~12日(水)

●空気環境測定実施者(再)

- ・受付期間 平成29年2月27日(月)~3月3日(金)
- ・実施期間 平成29年4月13日(木)~14日(金)

●清掃作業監督者(再)

- ・受付期間 平成29年2月27日(月)~3月3日(金)
- ・実施期間 平成29年4月18日(火)

●貯水槽清掃作業監督者(再)

- ・受付期間 平成29年3月1日(水)~7日(火)
- ・実施期間 平成29年4月25日(火)~26日(水)
- ・実施期間 平成29年5月1日(月)~2日(火)

●貯水槽清掃作業監督者(新規)

- ・受付期間 平成29年3月15日(水)~22日(水)
- ・実施期間 平成29年5月9日(火)~12日(金)

●空気環境測定実施者(新規)

- ・受付期間 平成29年3月22日(水)~28日(火)
- ・実施期間 平成29年5月15日(月)~19日(金)

●防除作業監督者(新規)

- ・受付期間 平成29年3月29日(水)~4月4日(火)
- ・実施期間 平成29年5月22日(月)~26日(金)

●建築物環境衛生管理技術者

- ・受付期間 平成29年4月6日(木)~12日(水)
- ・実施期間 平成29年6月6日(火)~23日(金)

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
(ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、
TEL 06-6836-6605)

時の流れ

理事 森島直裕

このコラムを昨年は年頭の1月に掲載させて頂いたのに、はや1年が過ぎたのかと時の速さを痛感しております。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といいますように、年度末から新年度へ向かい皆様も慌ただしく過ごされているのではないのでしょうか？ 私も支店長として1年間の実績の事、組織や人事の再編など毎年頭を悩ませながらこの時期を過ごしております。

前回と同様、今回のテーマも何にしようかと悩んでおりましたが、冒頭述べさせて頂いたように「時の速さ、時間」をテーマに進めさせて頂きました。

今年、私も59歳となり還暦に王手がかかる歳でもあります。親を早くに亡くしている私にとって、私ももうこの年齢に差ししかかろうとしているのかとしみじみと感じていますが、先日、某学会が高齢者の定義を65歳から75歳へと引き上げるニュースを耳にしました。それが現状に合っているとは言え、幸か不幸かまだまだ先にゴールが設定し直されてしまいそうで、しがたない会社員である私にとっては悠々自適などというのは夢のまた夢と思わずにはいられません。

しかし、歳だけは平等にとっていく、その事を思わせる出来事が昨年の暮れにありました。それは58歳にして初め

て中・高校の同窓会に参加したのです。

案内を見た時には参加するかどうかずいぶん迷いましたが、今まで述べたように自分も様々な区切り・節目を迎える中、懐かしい仲間たちと会いたいという気持ちが日に日に募ってきました。

参加してみれば案の定、緊張したのは最初だけで、昔話に花が咲き、お互いどういう立場にしようがみんな頑張っているんだというのが再認識できました。同窓会に参加出来る自体、元気な証拠だし、顔立ちや体型、髪の毛の量の変化、みんな多少の持病や悩みを抱えながらも、利害関係のない変わらない一体感がありました。等しく年を重ねる仲間がいることは大事だし、これからは特に一年一年いい歳をとっていけるよう頑張る勇気をもった気がする貴重な時間でした。

イギリスのことわざに次のようなものがあるそうです。

「二十歳の時にハンサムであれば、三十歳の時に力があれば、四十歳の時に財があれば、五十歳の時に若さがあれば、人生はもっと楽しかっただろう、しかし六十歳を過ぎた今は、それらは何も関係がなくなった」

そこまで達観するには、年齢も覚悟もまだ足りませんが、まだまだ、何かまた新たな気づきがある年になればと思っています。

業界の発展や社会還元の為に集う利害関係のない、協会の活動は私にとっては何物にも代えがたい存在です。

KKCお薦め講習会（3月）

3月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ (<http://www.bmkcc.or.jp/>) よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●清掃作業従事者研修

厚生労働大臣より登録を受けたKKCが各事業主に代わり実施するものです。修了者には事業登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

<日時> 3月14日（火）9時～17時

<会場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第1号及び8号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

●ビル設備管理コース（大阪府認定職業訓練）

電気・空調・給排水各設備など現場での保安全管理に必要な知識を身につけていただく講座です。これからの時代に必要だと考える、設備担当者としての心構えや省エネ対策、危機管理意識、積算・コスト管理の考え方などについてもお話しします。修了者には職業能力開発促進法に基づく大阪府知事の「認定訓練修了証」を交

付します。

<日時> 3月7日（火）・8日（水）・9日（木）【計3日間】
13時～17時

<会場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対象> 新人クラスの設備管理業務従事者など

●平成29年度〔後期〕警備員現任教育

警備業法に定められた現任教育です。修了者には「教育実施証明書」を交付します。

<日時> 3月15日（水）／3月23日（木）各回9時～18時

<会場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対象> 施設警備業務を担当する現任警備員（機械警備業務を除く）

※平成29年度前期教育の実施日程が決定しました。平成29年8月22日、28日、9月6日、11日、25日の計5回です。（※6月頃より受付開始予定です。追ってご案内申し上げます。）

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター（KKC）
教育訓練部

電話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-MAIL：bmkcc@swan.ocn.ne.jp

URL：http://www.bmkcc.or.jp/

「第10回ビルメンこども絵画コンクール」大阪地区入賞作品展示会を開催します。

全国ビルメンテナンス協会主催の「第10回ビルメンこども絵画コンクール」の入賞作品展示会を、3月22日（水）～29日（水）まで、当協会で開催いたします。

今回も「未来のおそうじ ～きれいにしよう 私たちの環境を～」をテーマに募集したところ、全国から12,128点に上る作品の応募がありました。展示会ではコンクール入賞作品の中で大阪府下からの入賞分79作品を展示いたします。こどもたちの創造性に溢れた作品をこの機会に是非ご観賞ください。

1. 日程 3月22日（水）～29日（水）まで 10時～16時（土日休み）

2. 会場 大阪ビルメンテナンス協会 1階展示室 アクセスは→<http://www.obm.or.jp/outline/>

3. 展示作品 日本建築衛生管理教育センター賞「そうじロボ」（瀬戸柳乃介さん 小学6年生）をはじめ、銀賞2作品、銅賞76作品の合計79作品を展示

OBM行事予定

2月	25	土	
	26	日	
	27	月	契約推進委員会／インスペクションセミナー 総務友好委員会
	28	火	KKC警備員現任教育
3月	1	水	
	2	木	
	3	金	理事会
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	KKCビル設備管理コース(～9日)
	8	水	KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー
	9	木	警備防災部会
	10	金	
	11	土	
	12	日	
	13	月	大阪府意見交換会／環境衛生委員会
	14	火	KKC清掃作業従事者研修
	15	水	KKC理事会 KKC警備員現任教育
	16	木	
	17	金	三役会議
	18	土	
	19	日	
	20	月	春分の日
	21	火	広報委員会 労務委員会 ビルクリーニング部会DVD発表会
	22	水	公益事業委員会
	23	木	医療関連サービスマーク書類作成説明会 KKC警備員現任教育
	24	金	予算理事会

労務委員会 労働災害事故事例 (H28年12月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 53社
- ②業務災害数 18件
 - [内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 4件
 - 15日以上休業見込み 3件
 - 14日未満休業見込み 11件
- ③通勤災害 5件

2. 事故事例

- ①発生日時 H28年12月3日(土曜日)午後2時00分ごろ
- ②発生場所 霊園内レストハウス
- ③発生状況 脚立を使用して草木の剪定中、バランスを崩し落下、骨折した。
- ④怪我の状況 腰部骨折 休業31日以上
- ⑤原因及び対策 脚立使用時の不安定な姿勢で作業を行っていたのが、主な原因であると考えられる。災害発生時刻が午後2時と集中力が低下する時間帯の為、適度な休憩と無理な姿勢での作業は極力避ける等の十分な配慮が必要な事案である。

ビルメン情報プラザ Obit (オービット) 通信

新刊のご案内

- ・第75回 全国産業安全衛生大会 研究発表集
2016 in 仙台
中央労働災害防止協会
平成28年10月19日発行



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみになります。
購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。
開館時間 10:00～16:00 (土・日・祝休)
会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

おたより紹介コーナー

- 『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています
- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
 - 字数・・・15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。



編集雑感

節分

子供が大きくなったこともあり、節分に豆まきをやらなくなって久しい。豆まきの風習は、立春の前日にあたる節分の日に、一年の災害を払うための厄落としとして、豆で鬼の目を打ち「魔を滅する」に通じるところから始まったようである。豆まきのあと、歳の数+1の豆を食べ、一年の無病息災を願うのだが、近頃は食べる数が増え大変になってきた。他にも節分の日の慣わしとして、家の

入口に鯛の頭を柵の枝に刺しておく風習やその年の恵方に向かって無言で太巻き寿司を丸かぶりする風習がある。

この太巻き寿司を食べる風習の起源には諸説がある。豊臣秀吉の家臣が節分の日に太巻き寿司を食べて出陣し大勝した故事からという説や、江戸時代末期に大阪商人が商売繁盛を祈願して食べていたことからという説もある。もっとも板海苔が登場するのは、江戸時代なので前者の説は、いささか怪しいか。いずれにしても一本の太巻き寿司は「福を巻き込む」「縁を切らない」という意味もあり、縁起を担いでいたようである。

この風習は戦後一旦廃れていたが、土用の丑の日にうなぎを食べる風習に対抗し、大阪酢商組合が「節分の丸かぶり寿司」として再び世に広めた。「恵方巻」という名前は、近年あるコンビニが商品名として普及定着させたもので、まだ歴史は浅い。企業の商品戦略により、現在定着した風習とも言える。

今年の節分は、出張先の福岡で迎えた。鯛を肴に焼酎を飲み、メに巻き寿司を今年の恵方はどこだなどと言いながら食した。果たして厄落としはできたのかと思いつつ、今年も良い年でありませうように願っている。(M. K)